



バッタを知ろう P6



川のはじまりを見てみよう P7



田畑（農作業）のお話 P6



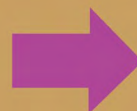
雨天利用可

堺自然ふれあいの森

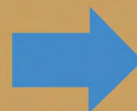
環境教育プログラム



幼稚園・保育園用



小学校用



森のクイズラリー P6



レンジャーと一緒に森たんけん！ P4

春夏秋冬 生きものみつけ P4





ご利用について

対 象

保育園・幼稚園・小学校

利用可能日

開園日時に準ずる

- ◎開園時間 9:00~17:30 【3月~10月】
9:00~16:00 【11月~2月】
- ◎閉園日 毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）
年末年始（12月29日~1月3日）

注 意 事 項

- * 他団体の予約及びイベント等により、ご希望に添えない場合があります。
- * 閉園日及び、閉園時間にご利用できません。
- * プログラム利用の有無に関わらず、事前に利用申請書の記入に、ご協力下さい。
- * 学校にて傷害保険にご加入下さい。

混雑カレンダー（●が多い方が、混雑することを示しています。）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	●●	●●●	●		●●	●●●	●●				

※10月は特に混み合います。ご希望される場合は、お早めにお申込み下さい。



プログラム利用

対 応 人 数

10名~100名程度（100名を超える場合はご相談下さい。
プログラムにより上限人数は異なります。）
※安全のため、少なくとも20人に1名程度の引率者をつけてください。

提供プログラム

幼稚園・保育園用 / 小学校用のプログラムメニューをご覧ください。
※天候によりご利用いただけないプログラムがあります。

利 用 料 金

無料。ただし、材料などの準備物が必要な場合は、材料費がかかります。

そ の 他

- ・プログラム終了後、アンケートにご協力をお願いします。
- ・「振り返りシート（P10~11）」の記入にも、ご協力下さい。



屋内（森の館2階）利用（昼食や活動のまとめ等で、ご利用いただけます）

対応人数

60名まで（机・椅子を利用の場合）

利用料金

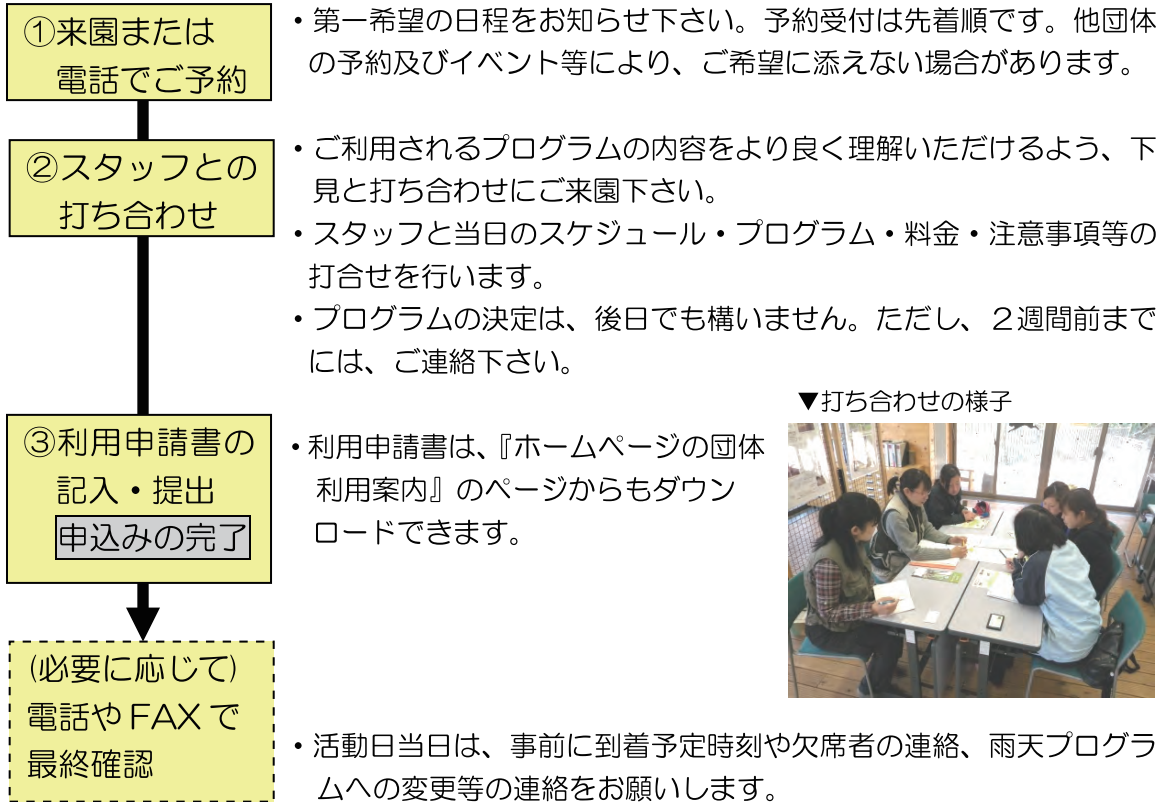
無料

※貸出し可能物品（P10）があります。



ご利用の手順

プログラムの利用をする場合（スタッフによる指導を希望される場合）



プログラムの利用をしない場合（散策や館内見学、昼食休憩のみ等）

- ・プログラムを利用されない場合は、上記手順の①と③のみになります。



プログラムの利用例



※2～3グループに分かれて、午前と午後でプログラムを交代して行います。



幼稚園・保育園用プログラム

プログラム名	主な対象			雨天時	材料費 (1名につき)	所要時間 (目安)	
	3歳児 (年少)	4歳児 (年中)	5歳児 (年長)				
<工 作>							
幼-1	木のペンダント	○	○	○	可	50円	30分
幼-2	スギ板の壁掛けづくり	○	○	○	可	100円	40分
幼-3	どんぐりカモさん			○	可	50円	50分
幼-4	みつばちキャンドル		○	○	可	150円	50分
<自然観察>							
幼-5	レンジャーと一緒に森たんけん!	○	○	○	要雨具	—	30分~2時間
幼-6	春夏秋冬 いきものみつけ	○	○	○	要雨具	—	30~60分
幼-7	森のいきもののお話	○	○	○	可	—	30~60分
幼-8	川のはじまりを見てみよう		○	○	要雨具	—	60~90分
幼-9	茶摘みと茶揉み体験		○	○	要雨具	50円	60分
幼-10	草木染め体験			○	可	50円	60分
幼-11	落ち葉掻きとたき火体験	○	○	○	不可	50円	60分
幼-12	バードリース作り		○	○	可	50円	60分

幼-1 木のペンダント

木や生きもののお話を聞いた後、自由に絵を描き、木のペンダントを作ります。

ねらい 動植物に興味を持ち、木の多様性を知る

所要時間 30分 費用 50円

主な対象 3・4・5歳児

雨天時 可能

備考



幼-2 スギ板の壁掛けづくり

木の枝や葉っぱ、木の実の観察をしたあと、スギ板に木工用ボンドで貼り、飾りつけをします。

ねらい 木に興味を持ち、形の違いを知る

所要時間 40分 費用 100円

主な対象 3・4・5歳児

雨天時 可能

持ち物 木工用ボンド



幼-3 どんぐりカモさん

どんぐりの一生とそれを食べる生きもののお話を聞いた後、どんぐりでカモを作ります。

ねらい 動物と植物の繋がりを知る

所要時間 50分 費用 50円

主な対象 5歳児

雨天時 可能

持ち物 牛乳パック (P6) と 木工用ボンド持参



幼-4 みつばちキャンドル

ミツバチのお話のあと、ミツバチの巣から採れた蜜蝋を使ってロウソクを作ります。

ねらい 身近な自然と人との繋がりを知る

所要時間 50分 費用 150円

主な対象 4・5歳児

雨天時 可能

持ち物 牛乳パック (P6) と 木工用ボンド持参



幼 - 5 レンジャーと一緒に森たんけん!

レンジャーと一緒に四季折々の動植物を観察しながら、森を歩きます。

ねらい 自然に興味をもつ

所要時間 30分～2時間 費用 無料

主な対象 3・4・5歳児

雨天時 小雨可能(要雨具)

備考 年齢に応じて歩く距離は異なります



幼 - 6 春夏秋冬 いきものみつけ

野はらで季節に応じた生きものの観察をします。

ねらい 自然に興味をもつ

所要時間 30分～60分 費用 無料

主な対象 3・4・5歳児

雨天時 小雨可能(要雨具)

備考



幼 - 7 森の生きもののお話

森で暮らす生きもののお話を、実物や標本、紙芝居等を使って行います。

ねらい 自然に興味をもつ

所要時間 30分～60分 費用 無料

主な対象 3・4・5歳児

雨天時 可能

備考



幼 - 8 川のはじまりを見てみよう

川沿いの動植物を観察しながら、森に降った雨が地面にしみこみ、外に流れ出る様子を見にいきます。

ねらい 川のはじまりを知る

所要時間 60～90分 費用 無料

主な対象 4・5歳児

雨天時 小雨可能(要雨具)

備考



幼 - 9 茶摘みと茶揉み体験

森の入り口にある茶畑で茶摘み体験をした後、その茶葉を使って茶揉みをし、お茶を試飲します。

ねらい 里山文化を体験する

所要時間 60分 費用 50円

主な対象 4・5歳児

雨天時 小雨可能(要雨具)

備考 5月下旬～秋限定



幼 - 10 草木染め体験

季節ごとの草木を使って布を染めます。

ねらい 自然に興味をもつ

所要時間 60分 費用 50円

主な対象 5歳児

雨天時 小雨可能(要雨具)

備考 事前に園で模様つけをしていただきます



幼 - 11 落葉掻きとたき火体験(12月～2月)

森の整備の1つ「落ち葉掻き」を体験した後、集めた小枝や枯葉を使ってたき火をします。

ねらい 森の整備を体験する。

所要時間 60分 費用 50円

主な対象 3・4・5歳児

雨天時 不可

備考 イモ類・リンゴ・バナナマシュマロに限り焼いて食べることが出来ます。



幼 - 12 バードリース作り(8月～11月)

鳥のお話のあと、鳥が好むタネや木の実を集めてリースを作ります。

ねらい 鳥に興味を持ち、生態を知る。

所要時間 60分 費用 50円

主な対象 4・5歳児

雨天時 小雨可能(要雨具)

備考





小学校用プログラム

プログラム名	主な対象			雨天時	材料費 (1名につき)	所要時間 (目安)	
	小学校 低学年	小学校 中学年	小学校 高学年				
＜工作系プログラム＞							
A-1	木のペンダント	○	○		可	50円	30分
A-2	どんぐりカモさん	○	○	○	可	50円	60分
A-3	バードコール		○	○	可	100円	60分
A-4	みつばちキャンドル	○	○	○	可	150円	60分
＜観察系プログラム＞							
B-1	森のクイズラリー	○	○	○	要雨具	—	60分
B-2	バッタを知ろう	○	○	○	不可	—	60分
B-3	田畑（農作業）のお話	○	○	○	要雨具	—	60分
B-4	春夏秋冬 いきものみつけ	○	○	○	要雨具	—	60分
B-5	川のはじまりを見てみよう	○	○	○	要雨具	—	60分
B-6	落ち葉の下には何が？		○	○	不可	—	60分
B-7	ガイドウォーク	○	○	○	要雨具	—	20～60分
＜屋内プログラム＞							
C-1	里山に暮らす生きものたち	○	○	○	可	—	60分
C-2	昆虫の暮らし	○	○	○	可	—	60分
C-3	顕微鏡を覗いてみたら		○	○	可	—	60分
C-4	鳥のくちばしの秘密		○	○	可	—	60分
C-5	虫をつくろう		○	○	可	—	60分
C-6	カエルの苦勞		○	○	可	—	60分

A：工作系プログラム

特徴

プログラムの前半（15～20分程度）は、各プログラムで取り上げる動植物のお話を実物や標本、写真等を使って説明します。対象物への理解を深めてから、制作に取り掛かります。

A-1 木のペンダント

木や生きもののお話を聞いた後、自由に絵を描いたり、小枝や木の実を付けて作ります。

ねらい 動植物に興味を持ち、木の多様性を知る

所要時間 30分 **費用** 50円

主な対象 小学校低・中学年

雨天時 可能

備考



A-2 どんぐりカモさん

どんぐりの一生とそれを食べる生きもののお話を聞いた後、どんぐりでカモを作ります。

ねらい 動物と植物の繋がりを知る

所要時間 60分 費用 50円

主な対象 小学校低学年～
高学年

雨天時 可能

持ち物 牛乳パックと
木工用ボンド



A-3 バードコール

鳥のお話のあと、のこぎりを使ってバードコールを作ります。

ねらい 鳥に興味を持ち、暮らしを知る

所要時間 60分 費用 100円

主な対象 小学校中学年～
高学年

雨天時 可能

備考 ノコギリを使います



A-4 みつばちキャンドル

ミツバチのお話のあと、ミツバチの巣から採れた蜜蝋を使ってロウソクを作ります。

ねらい 身近な自然と人との繋がりを知る

所要時間 60分 費用 150円

主な対象 小学校低学年～
高学年

雨天時 可能

持ち物 牛乳パックと
木工用ボンド



～持ち物の牛乳パックについて～

出来上がった作品をなるべく壊れないように持ち帰ることができる箱として最適です。右のように加工してご用意ください。必要に応じて児童の名前をご記入下さい。



◆目安◆

どんぐりカモさん…1Lの牛乳パックの1/3の高さ
みつばちキャンドル…1Lの牛乳パックの高さ

B: 観察系プログラム

特徴

自然に触れ合えるプログラムや、循環型管理を行っている田畑の見学など、授業の実体験の場として活用して頂けます。学年に応じて若干プログラムの内容を変更して実施しています。

B-2 バッタを知ろう（夏～秋）

野原でバッタを観察します。観察を通して昆虫の体の仕組みや生態について学びます。

ねらい 昆虫の生態や体の仕組みを知る

所要時間 60分 費用 無料

主な対象 小学校低学年～
高学年

雨天時 不可

持ち物 探検ボード、鉛筆、
虫網と虫かご



B-1 森のクイズラリー

グループごとに森に設置されたクイズをめぐり、問題を通して自然への関心を高めます。

ねらい 自然に親しみ、動植物に興味をもつ

所要時間 60分 費用 無料

主な対象 小学校低学年～
高学年

雨天時 小雨可能（要雨具）

備考 探検ボード、鉛筆
腕時計



B-3 田畑（農作業）のお話

園内の田畑で農作業活動の話を通して、森の循環や食の大切さについて学びます。

ねらい 森の循環や食の大切さを知る

所要時間 60分 費用 無料

主な対象 小学校低学年～
高学年

雨天時 小雨可能（要雨具）

備考 実施日要相談



B-4 春夏秋冬 生きものみつけ

野原や森の中で季節に応じた生きものの観察を行います。

ねらい 生きものの生息環境を知る

所要時間 60分 費用 無料

主な対象 小学校低学年～
高学年

雨天時 小雨可能（要雨具）

持ち物 観察用の容器
（春～秋）虫網



B-5 川のはじまりを見てみよう

森に降った雨が地面にしみこみ、外に流れ出る様子を見学し、森の役割について学びます。

ねらい 森の役割を知り、川のはじまりを見る

所要時間 60分 費用 無料

主な対象 小学校低学年～
高学年

雨天時 小雨可能（要雨具）

備考 最大40名/回



B-6 落ち葉の下には何がいますか？

葉っぱが分解される様子を観察したあと、その下に
いる様々な土壌生物の観察を行います。

ねらい 土壌生物の働きを知り、森の循環を学ぶ

所要時間 60分 費用 無料

主な対象 小学校中学年～
高学年

雨天時 不可

持ち物 探検ボード、鉛筆



B-7 ガイドウォーク

レンジャーと一緒に四季折々の動植物を観察しな
がら、森を歩きます。

ねらい 自然に親しみ、動植物に興味をもつ

所要時間 20～60分 費用 無料

主な対象 小学校低学年～
高学年

雨天時 小雨可能（要雨具）

備考



C：屋内プログラム

特 徴

森の館1階のピロティもしくは2階の室内で行
うプログラムです。主に雨天時の代替プログラ
ムとして選択して頂いています。生きものの生
態について学べるプログラムを用意しています。

C-1 里山に暮らす生きものたち

ふれあいの森に暮らす生きものの生態や人との繋がり
について、スライドや実物などを使って学びます。

ねらい 動植物の生態や生息環境を知る

所要時間 60分 費用 無料

主な対象 小学校低学年～
高学年

雨天時 可能

備考



C-2 昆虫の暮らし

昆虫の生態について、スライドや実物などを使って
学びます。

ねらい 昆虫の生態や生息環境を知る

所要時間 60分 費用 無料

主な対象 小学校低学年～
高学年

雨天時 可能

備考



C-3 顕微鏡を覗いてみたら

顕微鏡を使って、動植物の様々な部分を拡大して
観察します。

ねらい 動植物に興味関心を持つ。

所要時間 60分 費用 無料

主な対象 小学校中学年～
高学年

雨天時 可能

持ち物 最大30名/回



C-4 鳥のくちばしの秘密

食べ物によって役割の異なる鳥のくちばしの形について、色々な道具を使って疑似体験します。

ねらい 鳥の生態を知る

所要時間 60分 費用 無料

主な対象 小学校中学年～
高学年

雨天時 可能

備考 最大36名/回



C-5 虫をつくろう

昆虫の体の特徴や食べ物、棲みかなどが書かれたカードをヒントに、昆虫の姿をデザインします。

ねらい 昆虫の生態を知る

所要時間 60分 費用 無料

主な対象 小学校中学年～
高学年

雨天時 可能

備考



C-6 カエルの苦勞

ゲームを通してカエルの生息環境が変化するとどうなるのかを体験します。

ねらい 環境の変化が生きものに与える影響について学ぶ

所要時間 60分 費用 無料

主な対象 小学校中学年～
高学年

雨天時 可能

備考 最大30名/回



オーダーメイド・出張プログラムを実施しています

目的・時間・年齢・場所に合わせてプログラムを提案させていただきます。
お気軽にご相談下さい。

例えば…

- ご希望地での自然遊び
- 授業の内容と連動させた生物や環境・農業の話
- 森の整備体験
- 校庭の生きもの観察



ご注意

- 出張プログラムに限り、材料費に加えて、ふれあいの森から現地までのスタッフの交通費（実費）を頂戴いたします。
- 公園の行事や団体の利用状況により、ご希望の日程に添えないことがあります。

生きものが集う校庭（園庭）の提案

チョウが好む食草や食樹を選んで植える「バタフライガーデン」や、冬に生きものを観察するのに最適な「こも巻き」、落ち葉を肥料に変えカブトムシなどの幼虫の住処となる「堆肥場」など、

一年を通して生きものが観察出来る校庭（園庭）のデザイン、管理方法などを提案させていただきます。お気軽にご相談下さい。





プログラムと各教科の単元のリンク

タイトル	科目	小学校						
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
工作プログラム	A-1 木のペンダント	理科			身近なしぜんのかんさつ こん虫のかんさつ、植物の一生			
		生活	生きものと なかよし	みんな 生きている				
		図画工作		ざりようからひらめき				
	A-2 どんぶりカモさん	理科			身近なしぜんのかんさつ こん虫のかんさつ、植物の一生	春・夏・秋・冬の生き物 生き物の一年間	植物の発芽と成長 花から実へ	ヒトや動物の体、植物のつくりとほたらき 生物どうしのつながり
		図画工作		ざりようからひらめき、花や草となかよし				
		国語	たぬきの糸車	かんさつ名人になろう こんなもの、見つけたよ、お手紙		新聞を作ろう	生き物は円柱形	自然に学ぶ暮らし 生き物はつながりの中に
	A-3 バードコール	理科			身近なしぜんのかんさつ、こん虫のかんさつ	春・夏・秋・冬の生き物、 生き物の一年間		ヒトや動物の体、生物どうしのつながり
		図画工作				ノコギリキリエーター		
		国語			きつつきの商売	新聞を作ろう	生き物は円柱形	自然に学ぶ暮らし 生き物はつながりの中に
	A-4 みつばちキャンドル	理科			身近なしぜんのかんさつ こん虫のかんさつ	春・夏・秋・冬の生き物 生き物の一年間	花から実へ	ヒトや動物の体、生物どうしのつながり 自然とともに生きる
		図画工作		ざりようからひらめき、花や草となかよし		森のれいじゅつ家		
		国語		かんさつ名人になろう こんなもの、見つけたよ、お手紙		新聞を作ろう	生き物は円柱形	自然に学ぶ暮らし、生き物はつながりの 中に
観察系プログラム	B-1 森のクイズラリー	理科			身近なしぜんのかんさつ、こん虫のかんさつ	春・夏・秋・冬の生き物 生き物の一年間	植物の発芽と成長、花から実へ	植物のつくりとほたらき、ヒトや動物の体 生物どうしのつながり、自然とともに生きる
		生活	だいすき なつ、たのしもう あき たのしき 見つけたよ ふゆ 生きものと なかよし	みんな 生きている				
		国語	てんとうむし	春がいつい、たんぼほのちえ かんさつ名人になろう こんなもの、見つけたよ、夏がいつい、 お手紙、冬がいつい、見たこと、かんじた こと	きつつきの商売、春の楽しみ、 ありの行列 里山は、未来の風景、山のてっぺん 夏の楽しみ、秋の楽しみ、 冬の楽しみ、ありの行列	春のうた、新聞を作ろう、夏の風景 夏の風景、秋の風景、 野原に集まれ、冬の風景	春の空、生き物は円柱形 夏の夜、秋の夕暮れ、冬の朝	春のいぶき、夏のさかり、秋の深まり 春を待つ冬、自然に学ぶ暮らし 生き物はつながりの中に
	B-2 バッタを知ろう	理科			身近なしぜんのかんさつ こん虫のかんさつ	春・夏・秋・冬の生き物 生き物の一年間		ヒトや動物の体、生物どうしのつながり 自然とともに生きる
		生活	生きものと なかよし	みんな 生きている				
		国語	てんとうむし	春がいつい、たんぼほのちえ かんさつ名人になろう こんなもの、見つけたよ、夏がいつい、 お手紙、冬がいつい、見たこと、かんじた こと	きつつきの商売、春の楽しみ 里山は、未来の風景、山のてっぺん 夏の楽しみ、秋の楽しみ、 ありの行列	春のうた、新聞を作ろう 夏の風景、秋の風景 野原に集まれ、冬の風景	春の空、生き物は円柱形 夏の夜、秋の夕暮れ、 冬の朝	春のいぶき、夏のさかり 秋の深まり、自然に学ぶ暮らし 春を待つ冬 生き物はつながりの中に
	B-3 田畑(農作業)のお話	理科					花から実へ	大地のつくりと変化、自然とともに生きる
		生活		おいしい 野さいを そだてよう				
		社会			わたしたちのらしとまちはたらくひと		わたしたちの食生活と食糧生産	
	B-4 春夏秋冬 いきものみつけ	理科			身近なしぜんのかんさつ こん虫のかんさつ	春・夏・秋・冬の生き物 生き物の一年間	植物の発芽と成長 花から実へ	植物のつくりとほたらき、ヒトや動物の体 生物どうしのつながり、自然とともに生きる
		図画工作		ともだち見つけた、花や草となかよし				
		生活	生きものと なかよし	みんな 生きている				
B-5 川のはじまりを見てみよう	理科			身近なしぜんのかんさつ	春・夏・秋・冬の生き物 水のすがた、水のゆくえ	流れる水のはたらき 地域資料集	自然とともに生きる	
	生活	生きものと なかよし	みんな 生きている					
	社会			わたしたちの住んでいるところ	住みよくなるをつくる わたしたちの住んでいる泉	国土の環境を守る		
B-6 落ち葉の下には 何がいます？	理科			身近なしぜんのかんさつ こん虫のかんさつ	春・夏・秋・冬の生き物 生き物の一年間		植物のつくりとほたらき、ヒトや動物の体 生物どうしのつながり、大地のつくりと変化	
	生活	生きものと なかよし	みんな 生きている					
	国語		春がいつい、かんさつ名人になろう こんなもの、見つけたよ 夏がいつい、お手紙、冬がいつい、 見たこと、かんじたこと	きつつきの商売、春の楽しみ 里山は、未来の風景、山のてっぺん 夏の楽しみ、秋の楽しみ、 冬の楽しみ、ありの行列	春のうた、新聞を作ろう 夏の風景、秋の風景 冬の風景	春の空、生き物は円柱形 夏の夜、秋の夕暮れ、 冬の朝	春のいぶき、夏のさかり、秋の深まり 自然に学ぶ暮らし、春を待つ冬 生き物はつながりの中に	
B-7 顕微鏡を覗いてみたら	理科			身近なしぜんのかんさつ こん虫のかんさつ	春・夏・秋・冬の生き物 生き物の一年間		植物のつくりとほたらき、ヒトや動物の体 生物どうしのつながり	
	生活	だいすき なつ、たのしもう あき たのしき 見つけたよ ふゆ	みんな 生きている					
	社会					国土の環境を守る		
B-8 ガイドワーク	理科			身近なしぜんのかんさつ こん虫のかんさつ	春・夏・秋・冬の生き物 生き物の一年間		植物のつくりとほたらき、ヒトや動物の体 生物どうしのつながり、自然とともに生きる	
	生活	だいすき なつ、たのしもう あき たのしき 見つけたよ ふゆ	みんな 生きている					
	社会					国土の環境を守る		
C-1 里山に暮らす 生きものたち	理科			身近なしぜんのかんさつ こん虫のかんさつ	春・夏・秋・冬の生き物 生き物の一年間		ヒトや動物の体、植物のつくりとほたらき 生物どうしのつながり 自然とともに生きる	
	生活	だいすき なつ、たのしもう あき たのしき 見つけたよ ふゆ	みんな 生きている					
	社会					国土の環境を守る		
C-2 昆虫の暮らし	理科			身近なしぜんのかんさつ こん虫のかんさつ	春・夏・秋・冬の生き物 生き物の一年間		ヒトや動物の体、植物のつくりとほたらき 生物どうしのつながり	
	生活	だいすき なつ、たのしもう あき たのしき 見つけたよ ふゆ	みんな 生きている					
	国語	てんとうむし	春の楽しみ、夏の楽しみ、秋の楽しみ 冬の楽しみ、ありの行列	春のうた、新聞を作ろう 夏の風景、秋の風景、 野原に集まれ、冬の風景	春のうた、新聞を作ろう 夏の風景、秋の風景、 野原に集まれ、冬の風景	春の空、生き物は円柱形 夏の夜、秋の夕暮れ、冬の朝	春のいぶき、夏のさかり、秋の深まり 自然に学ぶ暮らし、春を待つ冬 生き物はつながりの中に	
C-3 鳥のくちばしの秘密	理科			身近なしぜんのかんさつ	春・夏・秋・冬の生き物 生き物の一年間		ヒトや動物の体 生物どうしのつながり	
	生活	生きものと なかよし	みんな 生きている					
	国語	くちばし	きつつきの商売				自然に学ぶ暮らし 生き物はつながりの中に	
C-4 虫をつくらう	理科			チョウをそだてよう、こん虫のかんさつ 身近なしぜんのかんさつ	春・夏・秋・冬の生き物 生き物の一年間		ヒトや動物の体 生物どうしのつながり	
	生活	生きものと なかよし	みんな 生きている					
	国語	てんとうむし	かんさつ名人になろう こんなもの、見つけたよ 見たこと、かんじたこと	春の楽しみ、夏の楽しみ 秋の楽しみ、ありの行列	春のうた、新聞を作ろう 夏の風景、秋の風景、 野原に集まれ、冬の風景	春の空、生き物は円柱形 夏の夜、秋の夕暮れ、冬の朝	春のいぶき、夏のさかり、秋の深まり 自然に学ぶ暮らし、春を待つ冬 生き物はつながりの中に	
C-5 カエルの苦勞	理科			身近なしぜんのかんさつ	春・夏・秋・冬の生き物 生き物の一年間		ヒトや動物の体 生物どうしのつながり	
	生活	生きものと なかよし	みんな 生きている					
	国語		かんさつ名人になろう、こんなもの見つけたよ 見たこと、かんじたこと、お手紙			生き物は円柱形	生き物はつながりの中に	
	社会					国土の環境を守る		



貸出し可能物品

	名称	個数		名称	個数
野外学習用	ルーペ(10倍)	50	室内学習用	ホワイトボード	3
	メジャー(1.5m)	15		机(3人掛け)	15
	方位磁石	50		椅子	60
	クリップボード	87		双眼実体顕微鏡(20~40倍)	10
	ウエストポーチ	10		プロジェクター	2
	座布団(25×35cm)	100		テレビ	1
	小型ランシーバー(引率者用)	4		DVDプレーヤー	1

※虫網、虫かごの貸出しを希望される場合は、事前にご相談下さい。

※貸出しは無料です。

※破損・紛失時は実費負担をお願いします。



振り返りシート記入のお願い

- * 「振り返りシート」をご用意しています。当園での活動の振り返りや事後学習にご活用ください。
- * 記入後は、郵送か堺市通送便(市内の公立の場合)でお送りいただくと、館内にて掲示いたします。(一部の場合もございます。ご了承下さい。) その際、氏名を伏せる必要がある場合は、お伝え下さい。なお、返却を希望される場合は、その旨、お伝え下さい。
- * 記入の形態は絵日記タイプ(①)と自由記入タイプ(②)があります。好きな方をご利用ください。
- * 自由に記入していただけるよう空欄にしてあります。記入内容の例を参考にしてご活用ください。

(記入内容の例)

- ふれあいの森で見つけた生き物、植物
- 森で発見したこと(もの)
- おもしろかったこと(もの)
- 指導スタッフへのメッセージ



▼絵日記タイプ(①)



▼自由記入タイプ(②)



▼展示の様子



Blank writing area with a title box and five horizontal lines.



堺自然ふれあいの森



Blank writing area with a title box.



堺自然ふれあいの森

堺自然ふれあいの森 利用申請書〔小・幼・保用〕

 A4パンフ 手渡し 後日(/) 当日

学 校 名			
学 校 所 在 地	〒 -		
	Tel: ()	Fax: ()	

利用希望日時	平成 年 月 日 () [滞在時間] : ~ :		
利 用 人 数	学年(年齢):	年(歳) / 名	引率: 名
		年(歳) / 名	クラス数: クラス
	備考:		
活 動 の 目 的			班数: 班 (人)
			机数: 人 × 、 人 ×
活 動 の 内 容 と スケジュール	到着 (:)		★当施設はどこで知ったか?
	出発 (:)		★この日の立ち寄り場所 (小学校のみ)
雨天の場合 (決行・中止) どちらかに ○をつけて下さい。	(雨天時)		★利用料金 人 × 円 合計: 円

上記のとおり申請します。

平成 年 月 日

メールアドレス

ご担当の先生(お名前): _____

スタッフ記入欄

受付日	受付方法	内容	受付者
/	Tel・来園・その他		
/	Tel・来園・その他		
/	Tel・来園・その他		

書類の送信: FAX / メール 締切日 (/) シート名 () 送信済 (/)

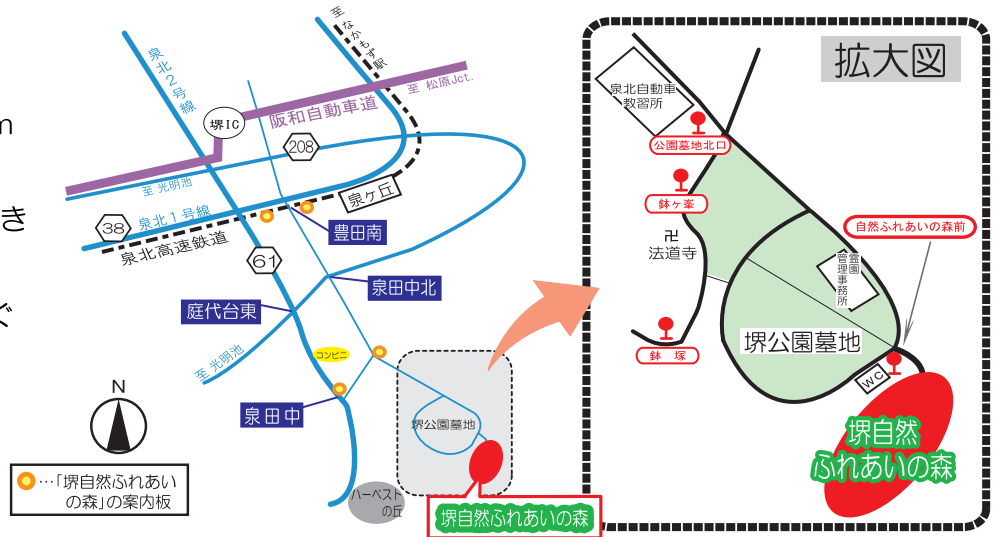


交通案内

<公共交通機関をご利用の場合>

泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅
 南側 2 番のりば鉢ヶ峯行き
 「公園墓地北口」下車 約 1.2km

※日曜・祝日は、堺公園墓地行き
 直行便有り
 「自然ふれあいの森前」下車すぐ



<お車をご利用の場合>

鉢ヶ峯の公園墓地を目指し、墓地内の周遊道路に入り、公園墓地管理事務所(バス停「堺市立霊堂前」)より更に 300m 進んだ左側の橋をお渡り下さい。

※駐車場：無料

(40 台程度、大型バス 4 台程度)

※ホームページに、詳しい案内を掲載しております。

<http://www.sakai-fureainomori.jp/>



ふれあいの森の約束ごと

みんなが、ふれあいの森の自然を守り、楽しく過ごせるように、園内では以下の約束ごとを守りましょう。



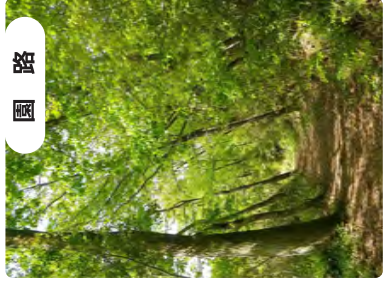
- 草花や昆虫などの採集や持ち込みはできません。
- ペットの同伴はできません。(盲導犬・介助犬を除く。)
- 園路や広場以外への立ち入りはご遠慮下さい。
- 火気の使用はできません。
- バイク・自転車の乗り入れはご遠慮下さい。
- ゴミは全てお持ち帰り下さい。

屋食を食べたり、遊んだり動物の観察が出来ます。



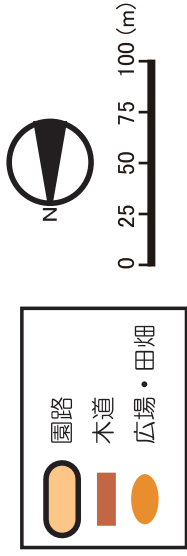
コナラの丘

堺自然ふれあいの森 園内マップ



園路

森の館



この先通行できません

注意
 次のことは森の中で、禁止されています。
 楽しく過ごせるよう、みんなを守りましょう。

- 園路外への立ち入り
- 動物の採取(持ち出し)・持ち込み
- 園内での喫煙



車いすでも、安全に森の雰囲気を楽しめます。



木道

<散策の目安>
 ●里みち～(見はらし広場)～尾根みち：約40分
 ●里みち～(見はらし広場)～第2豊田川みち：約1時間



堺自然ふれあいの森

※指定管理者：ふれあいの森パートナーズ

〒590-0124 大阪府堺市南区畑 1740 番地

TEL:072-290-0800 / FAX:072-290-0811

URL <http://www.sakai-fureainomori.jp>

※ふれあいの森パートナーズは、(株)生態計画研究所とNPO法人いっちゃんクラブの連合体です。